福津市傾聴ボランティアほほえみ会員誌

う　さ　ぎ　の　耳

聴くことは社会貢献の第一歩　！

第 50 号（2021 年 2 月 1 日）
福津市社会福祉協議会内

うさぎの耳は、50 号となりました。会員間の絆の中心、会員であることのよすがとして位置づけて頂ければとの思いで発行してきました。その趣旨を少しでも具現化できれば編集のし甲斐があります。今後も継続するためには、皆様からの積極的は投稿が絶対に必要です。どんなことでも結構です、日頃の何でも無い話題を気軽に文章にして頂ければそれで良いのです。皆様と一緒にコロナに負けないように頑張りましょう。

◇　１月定例会の話題

１　事務連絡・報告

（１）ふれあいコール関連
　①　１２月の件数は８件でしたが、１月は 12 件になりました。
　②　高齢化サービス課は来年度も継続の意向のようです。
　③　1 月 18 日読売新聞社の取材を受けました。1 月 30 日の夕刊に掲載されました。

（２）癒しの傾聴カフェは、12 月 4 日（金）9 名参加でした。１月 8 日（金）は、大雪警報のため中止しました。また、２月の傾聴カフェも中止します。

（３）在宅傾聴に当たってパーテションを用意しましたが、緊急事態宣言が出されましたので今年度一杯は、中止することにしました。

（４）福岡県社会福祉協議会主催の「きずなフェスティバル」は中止されました。
３月一杯、内容が福岡県社会福祉協議会のホームページ及び You Tube で、配信公開されます。「ふくふくネット」で検索しご覧ください。

（５）２月定例会（22 日（月））は、らくらくルーム（3 階）の空調設備改修作業のため、２階わくわくルームに変更します。
4 月総会は、20 日（火）ですがふれあいコールの日ですので、19 日（月）2 階わくわくルームに変更します。

（６）ホスピス傾聴要領について（山本会員の説明）。
・宗像医師会病院のホスピス病棟主催している。
- ２年に一度、９月~１２月の間、週一回のペースの研修。定員２０名。
- ７，８回程度の講義による研修＋個人病院での実習→修了証
- ２期生として現在残っているのは５，６名。
- 活動としては、月２回：１回は定例会；２回目は買い物、散髪手伝いの同行など（コロナ禍感染防止のためいずれも中断）。
- 病棟の中（入所者、医師、看護の輪）に入ることが出来ず、お茶出し、プレゼント作り程度で少々物足りない。

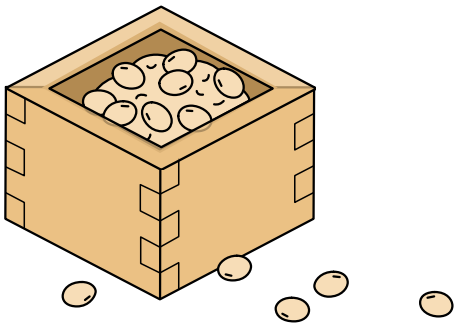
ほほえみとして理解を深めるため、来年度関連の研修会を予定します。

◇　会員の広場

着膨れてシミそばかすと古希に入る　　わ　子

くしゃみする周りの視線気にかかる　　善　教

意のままに進んでごらん風の私語　　や す こ

衿芯（えりしん）に夫からの文忍ばせる　　海　子

真夜中の駅に寝ている老河童　　のぶくに